「労務費等の適切な転嫁の実施状況」のフォローアップ調査結果

（実施期間：令和７年５月27日～６月５日）

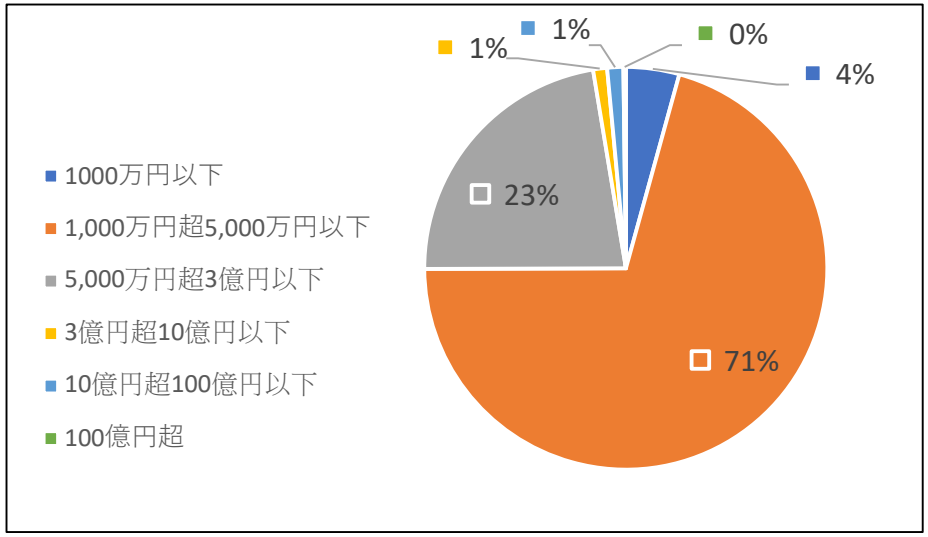
令和７年６月

一般社団法人
全国建設業協会

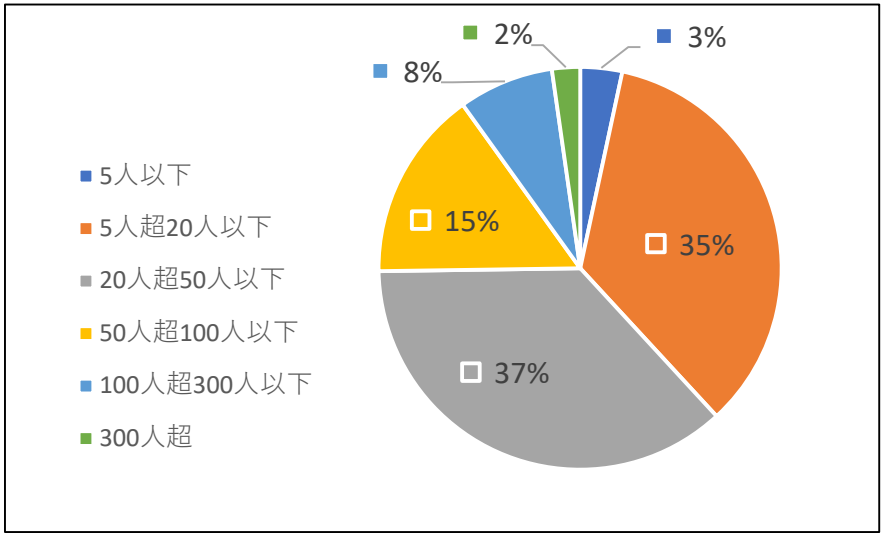
労務費等の適切な転嫁についての状況調査①

調査対象：各都道府県建設業協会会員企業　回答社数：535社　調査時期：令和７年５月27日～６月５日　調査方法：WEBアンケート

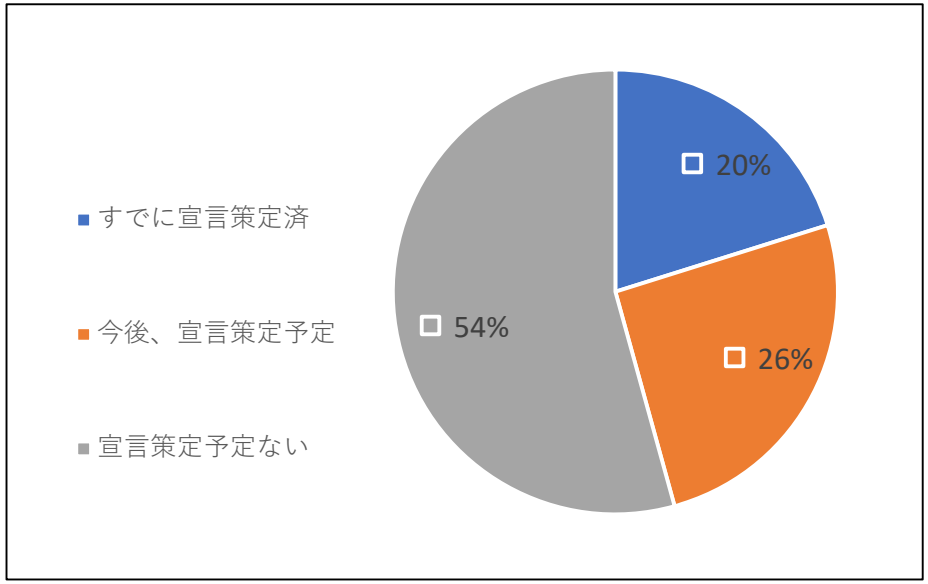
問１.貴社の**資本金**をお答えください（貴社単独での資本金額）。



問２.貴社の**従業員数**をお答えください（貴社単独での従業員数）。



問３.貴社における**パートナーシップ構築宣言の策定状況**をお答えください。



問４.前問で、
・「今後、宣言策定予定」と回答された場合は、策定予定時期
・「宣言策定予定はない」と回答された場合は、その理由等をお答えください。　**（任意）**

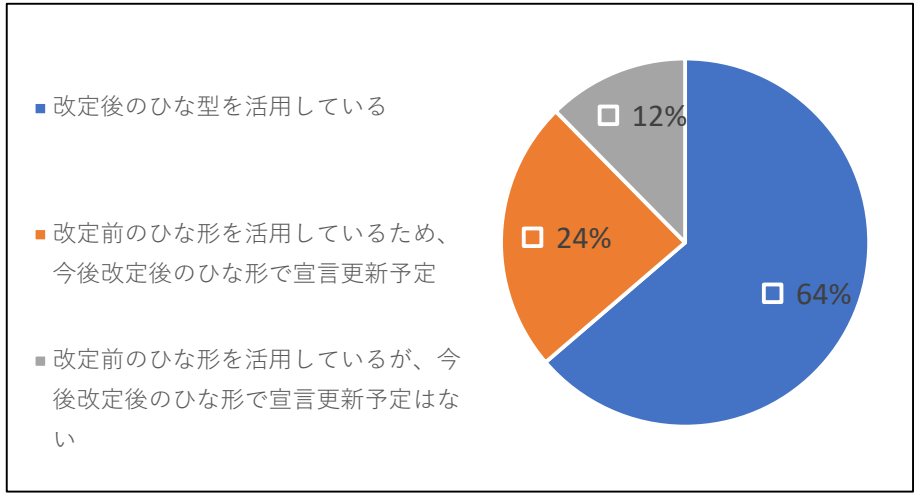
【任意意見】

「今後、宣言策定予定」
・１～２年後を目途、社内にて検討中　他

「宣言策定予定はない」
・長年のつきあいで良好な関係を維持できている
・不満が出ていない、トラブルが発生していない
・特に問題がない、必要性を感じていない
・まだ内容を理解していない、わからない、知らなかった　等

労務費等の適切な転嫁についての状況調査②

問５.問３で、「すでに宣言策定済」と回答いただいた方につきまして、策定済のパートナーシップ構築宣言は、
中小企業庁が令和６年11月１日に改定したひな形を活用したものですか。



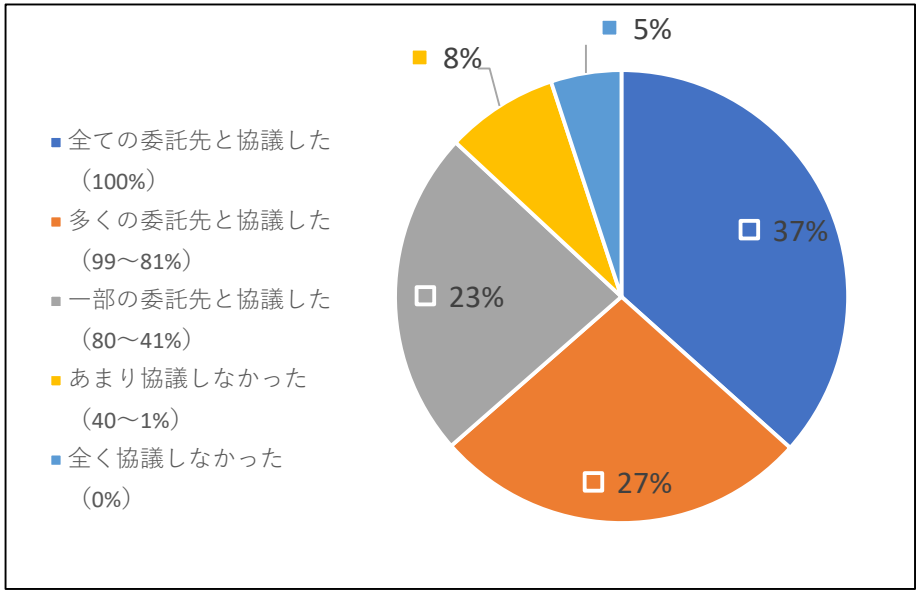
問６.前問で、
・「改定前のひな形を活用しているため、今後改定後のひな形で宣言更新予定」と回答された場合は、策定予定時期
・「改定前のひな形を活用しているが、今後改定後のひな形で宣言更新予定はない」と回答された場合は、その理由等をお答えください。**（任意）**

【任意意見】

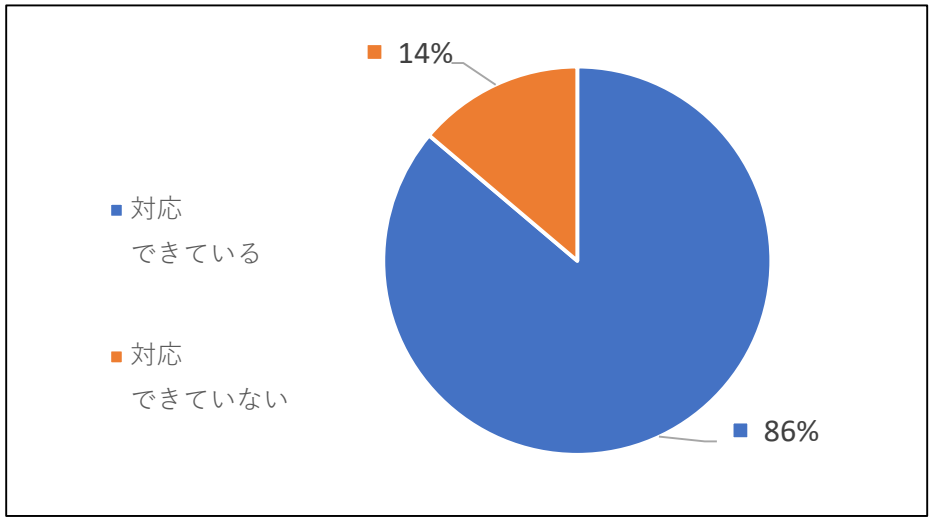
「今後改定後のひな形で宣言更新予定」
・改定中、今年度中
・新しいひな形について知らなかった　他

「今後改定後のひな形で宣言更新予定はない」
・宣言の更新が必須でないため、特になし　他

問７.＜**発注側**＞2025年度に適用する単価の決定・改定にあたり、取引を行う**下請業者との協議の実施状況**についてお答えください。

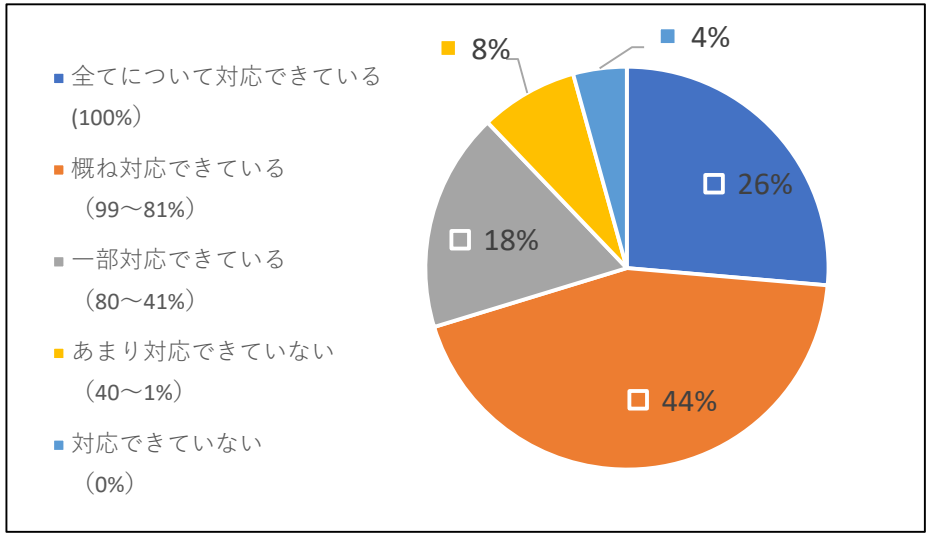


問８.＜**発注側**＞直近１年間の各下請業者との取引について、「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」に記載される各項目をどの程度遵守出来ているかをお答えください。
①労務費の価格交渉について**経営トップが関与**している。

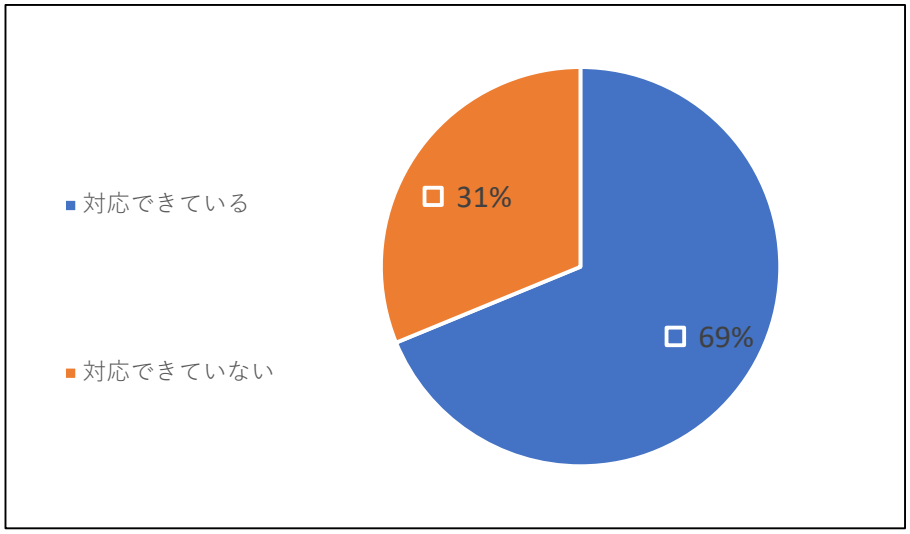


労務費等の適切な転嫁についての状況調査③

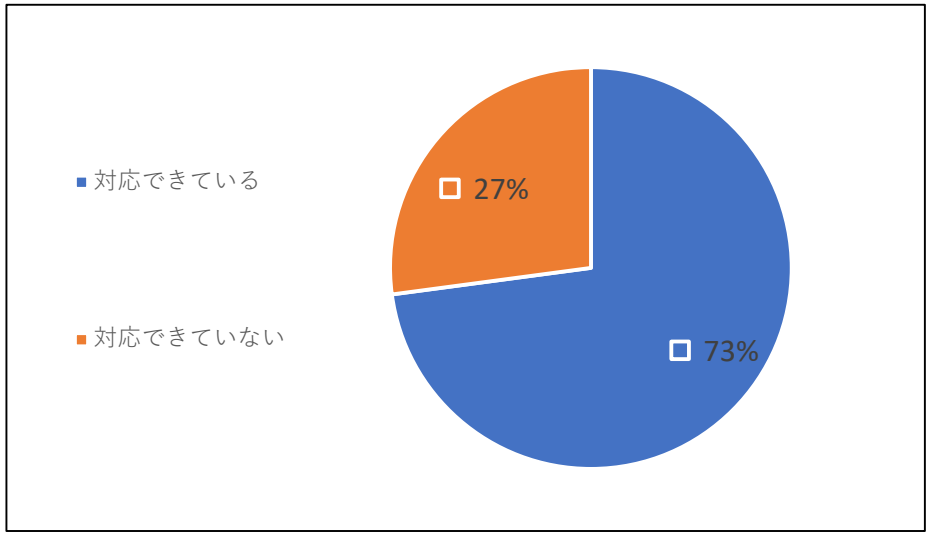
問８②.下請業者と定期的に労務費の価格転嫁について**協議の場を設けている。**



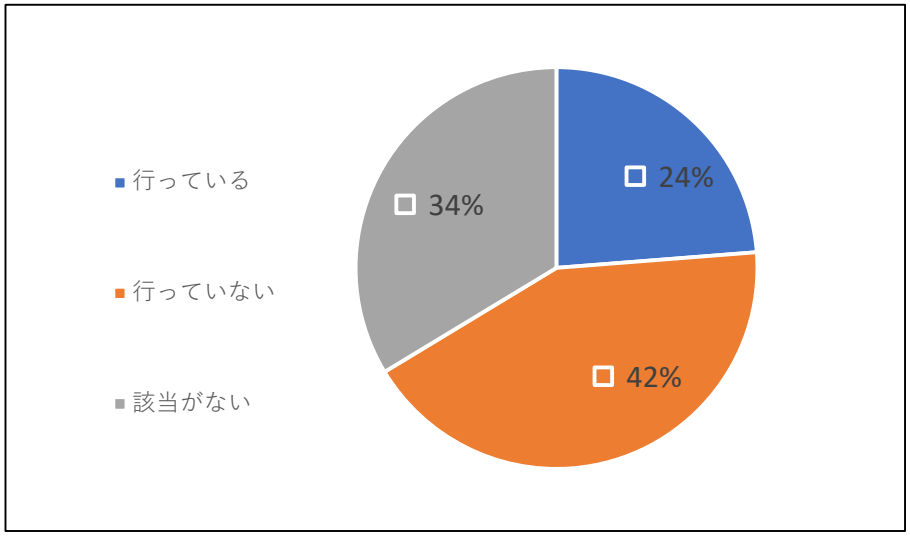
問８③.下請業者に労務費の価格転嫁に関する資料や説明を求める場合は、**公表資料を用いる**よう依頼する（既に公表資料を用いている発注先との取引は除く）。



問８④－１.サプライチェーン全体での適正な価格転嫁を行うことを意識して、要請額の妥当性を判断する。

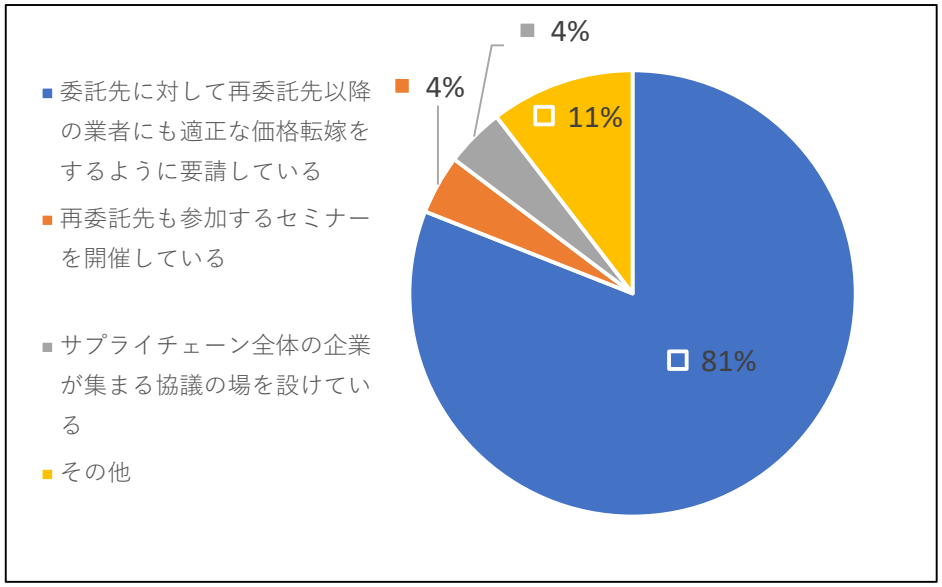


問８④－２.直接の下請業者だけでなく、その先の下請業者まで価格転嫁ができるような取組を行っている（例；セミナー、情報発信の実施など）。

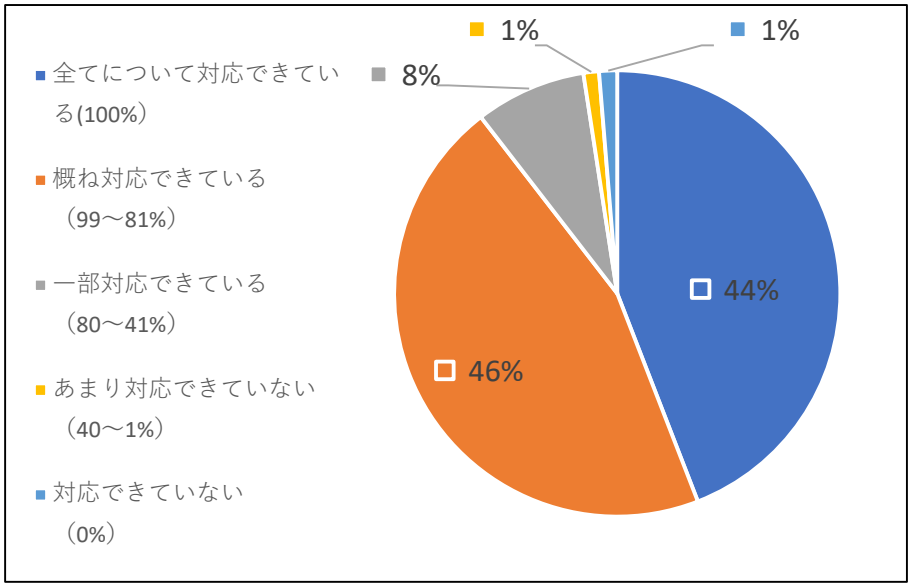


労務費等の適切な転嫁についての状況調査④

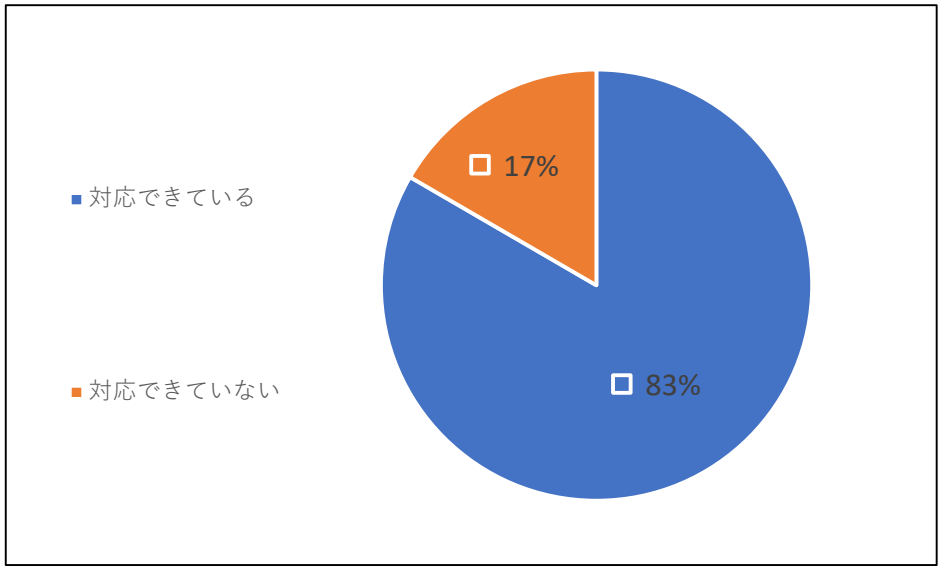
問８④－３.前問で、「行っている」と回答された場合は、
該当する取組を選択してください（複数回答可）。



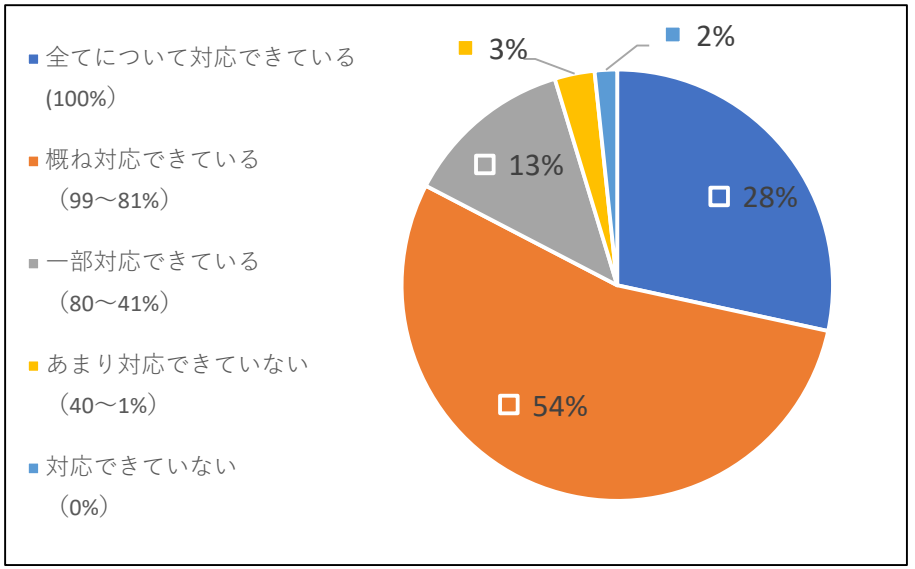
問８⑤.下請業者から労務費の上昇を理由に取引価格の引上げを
求められた場合、**協議のテーブルにつく。**



問８⑥.必要に応じて下請業者に労務費上昇分の価格転嫁に関する
考え方を提示する。

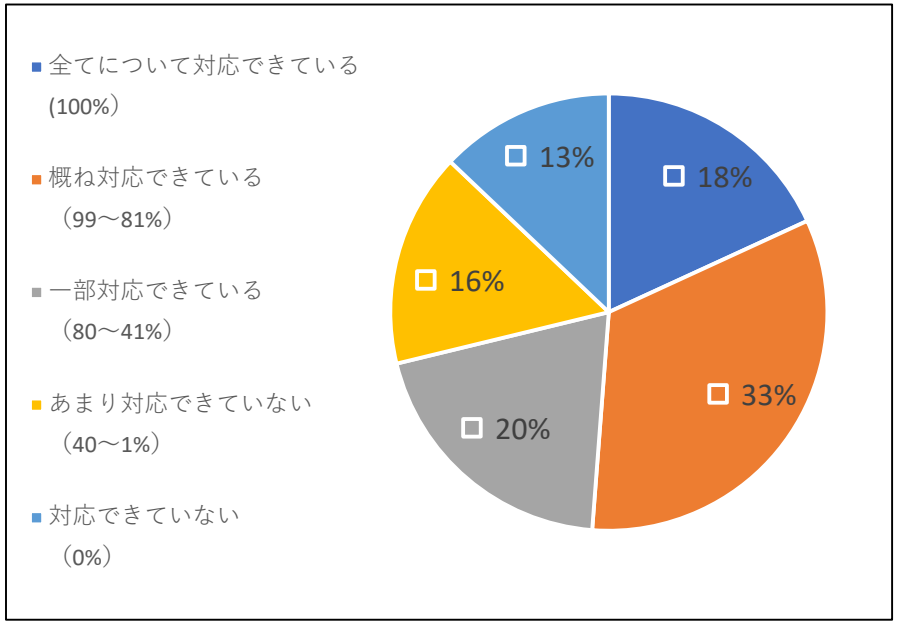


問８⑦.定期的に下請業者と**コミュニケーションをとる。**



労務費等の適切な転嫁についての状況調査⑤

問８⑧.価格交渉の**記録を作成し、貴社と下請業者の双方で保管する。**



問９.＜**発注側**＞直近１年間の取引における「労務費の適切な転嫁のための価格交渉に関する指針」について、「その他」ご意見等がございましたらご記載ください。**（任意）**

【任意意見】
・下請負業者から見積もりを取るようにしているので、
それを価格に反映している
・メールのみの交渉記録
・年度毎受注毎に都度見積依頼なので、労務単価は適正と認識
・単年度又は短期での下請け依頼が主であり、
都度、見積等にて価格交渉を行っている
・都度契約時に打ち合わせを行うため、交渉の記録はない
・記録の作成は特段していないが、希望された金額に応じており、
問題なく対応できている
・発注者（官公庁）と弊社・弊社と下請、共に記録を作成されていない

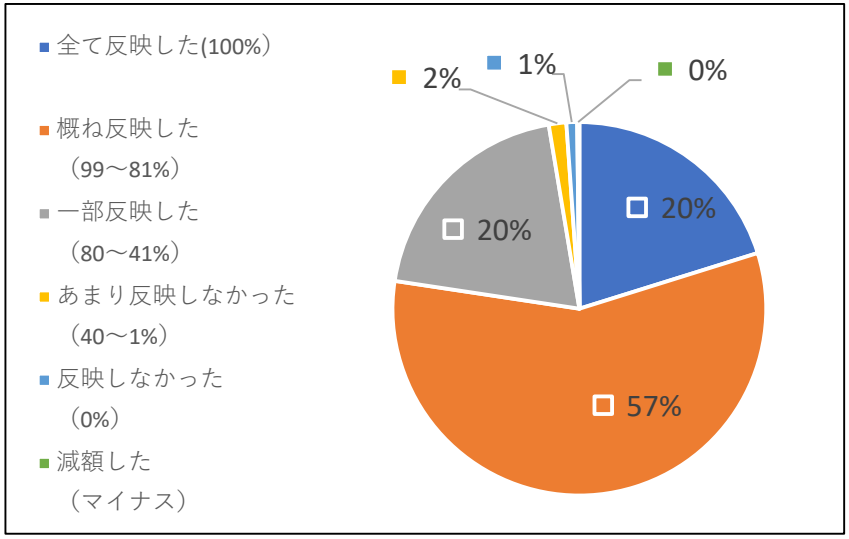
等

次ページ　問10あり

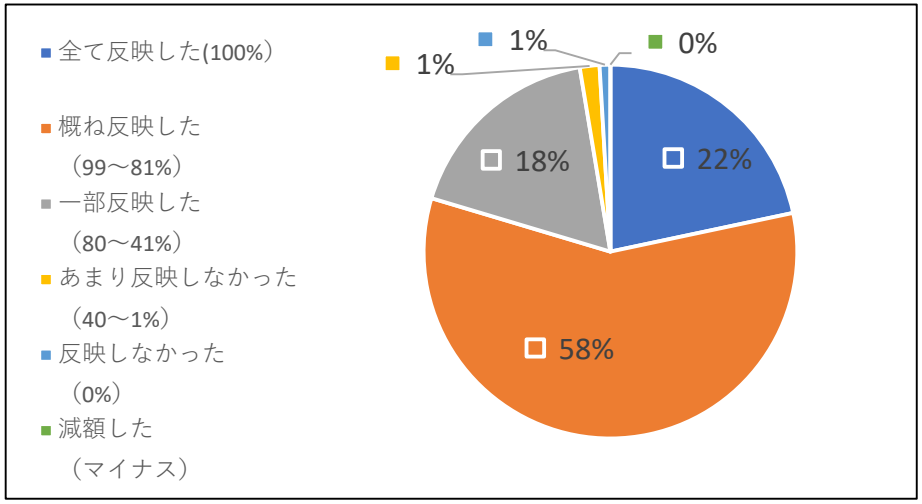
労務費等の適切な転嫁についての状況調査⑥

問10.＜**発注側**＞直近１年間で取引金額が最も大きい下請業者との取引について、2025年度に適用する単価の決定・改定にあたり、
下請業者の各コスト増加分をどの程度反映できましたか。貴社の御認識をお答えください。

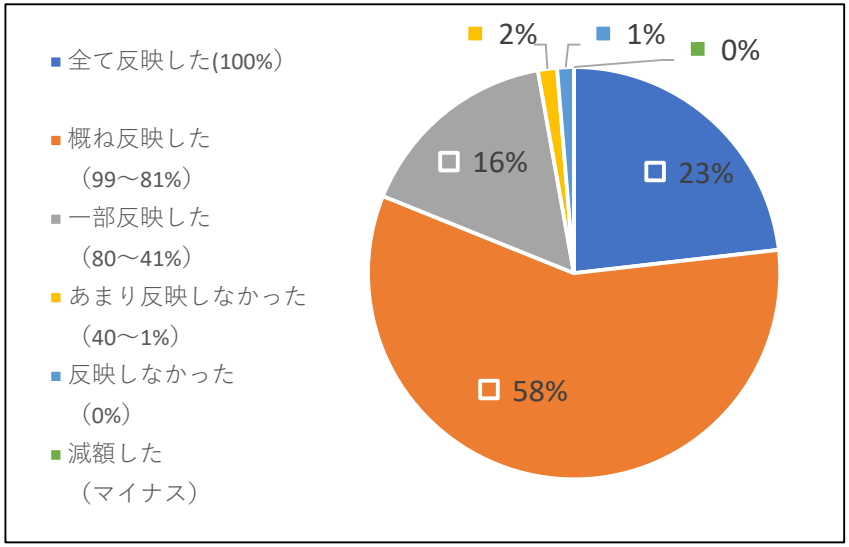
①コスト全般の変動の価格反映状況



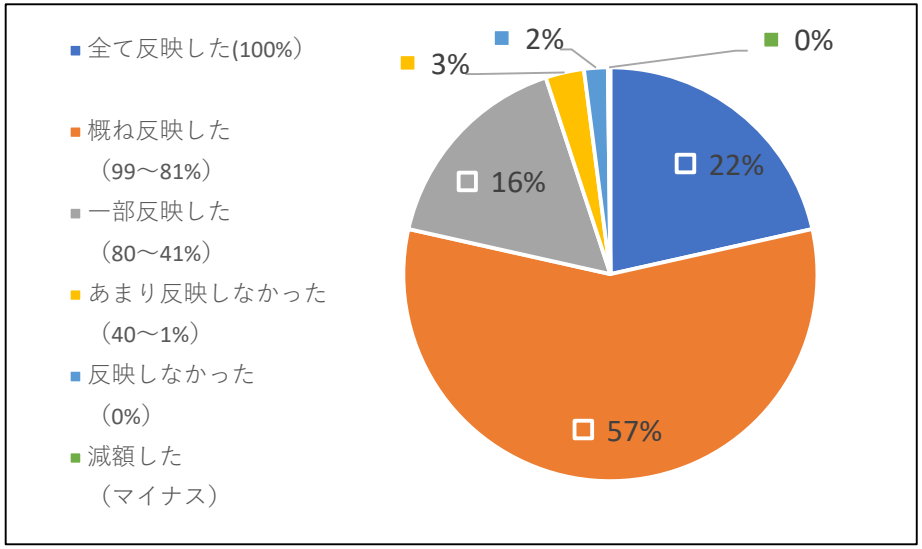
② 労務費の変動
（最低賃金の引上げ、人手不足への対処等による労務費の上昇）の価格反映状況



③原材料価格の変動の価格反映状況



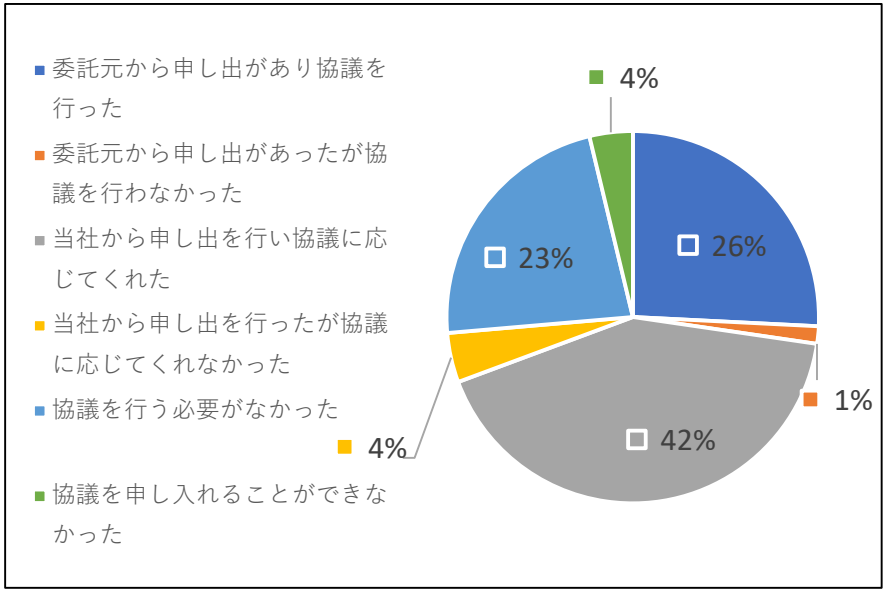
④エネルギー価格の変動の価格反映状況



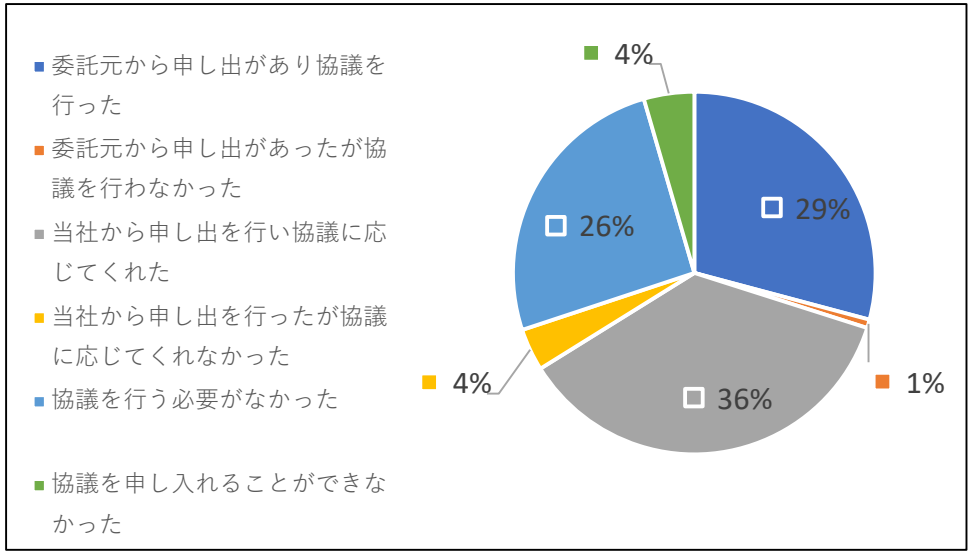
労務費等の適切な転嫁についての状況調査⑦

問11.＜**受注側**＞2025年度に適用する単価の決定・改定にあたり直近１年間で取引金額が最も大きい発注元は協議に応じてくれましたか。
<u>各コストの変動について</u>お答えください。

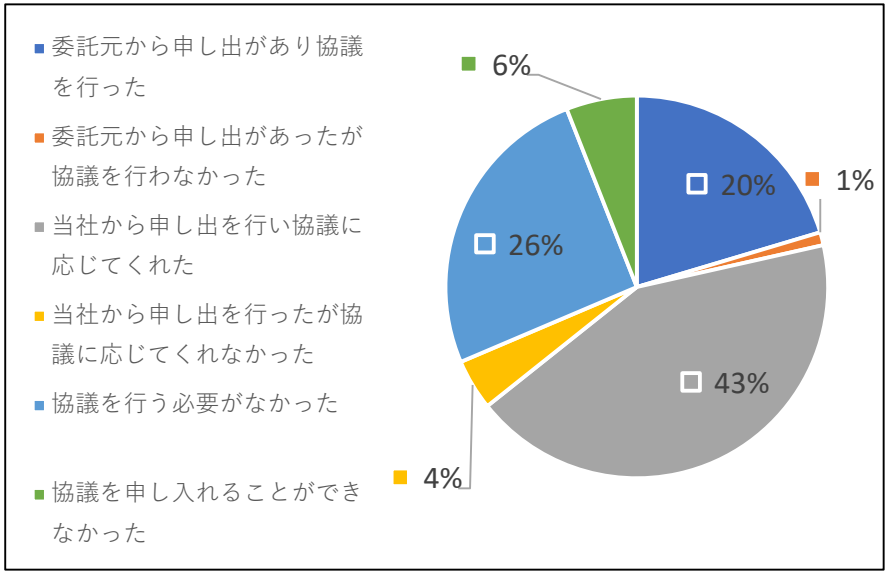
①コスト全般の変動について



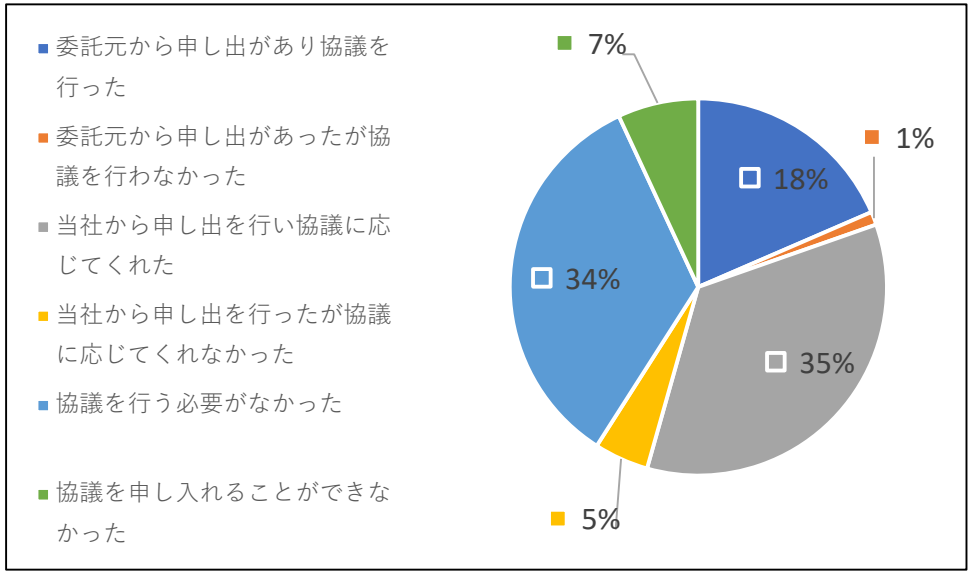
② 労務費の変動
（最低賃金の引上げ、人手不足への対処等による労務費の上昇）について



③原材料価格の変動について



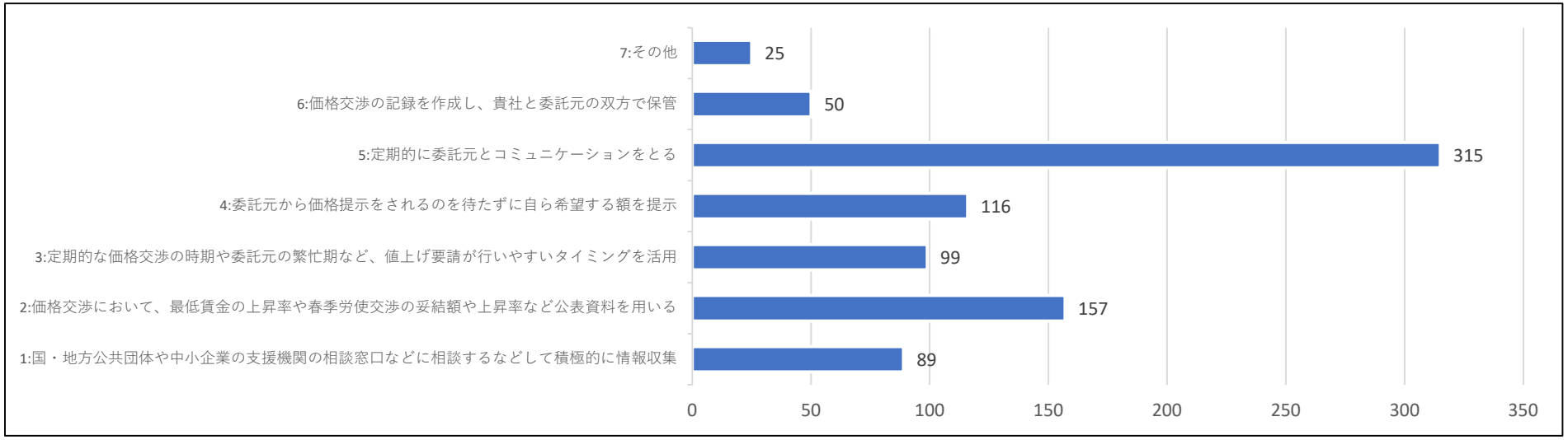
④エネルギー価格の変動について



労務費等の適切な転嫁についての状況調査⑧

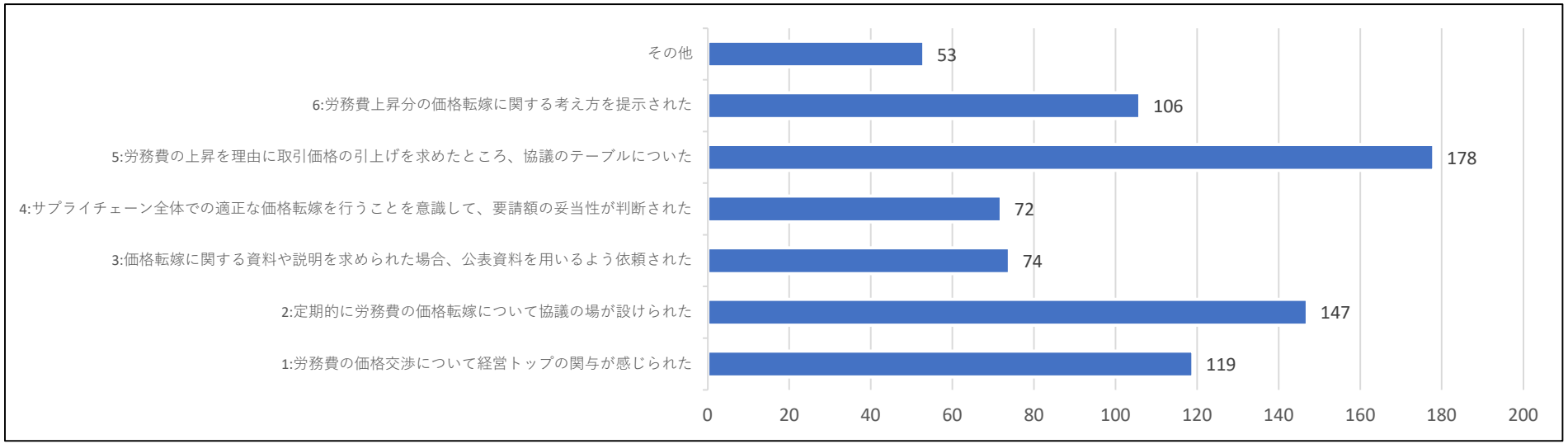
問12.＜**受注側**＞**「労務費の価格交渉の指針」について、**お答えください（複数回答可）。

①貴社が遵守出来た項目



問12.＜**受注側**＞**「労務費の価格交渉の指針」について、**お答えください（複数回答可）。

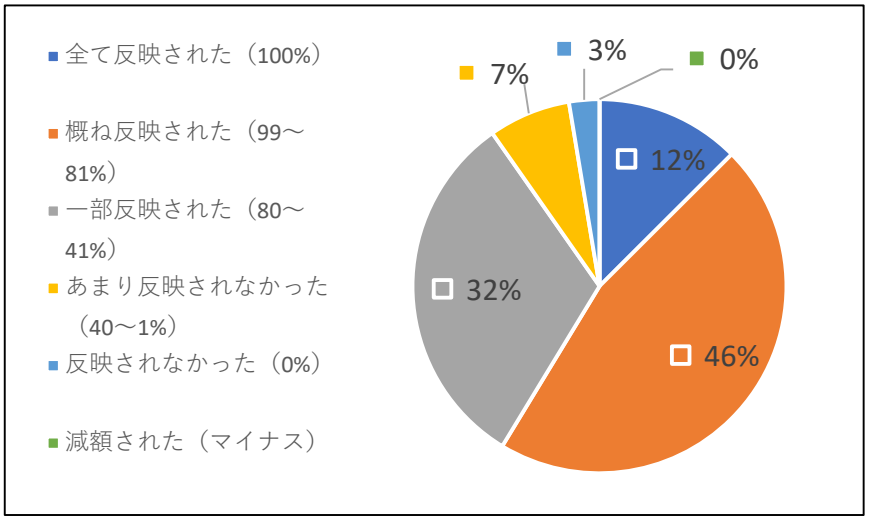
②直近１年間で取引金額が最も大きい発注者が出来ていた項目



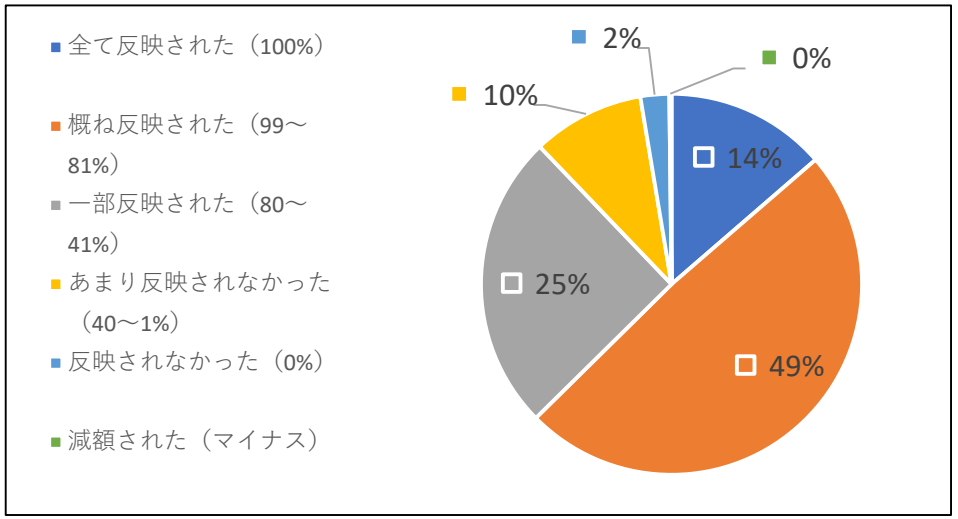
労務費等の適切な転嫁についての状況調査⑨

問13.＜**受注側**＞2025年度に適用する単価の決定・改定にあたり、直近１年間で取引金額が最も大きい発注者との取引における**<u>各変動コストの反映状況</u>**をお答えください。

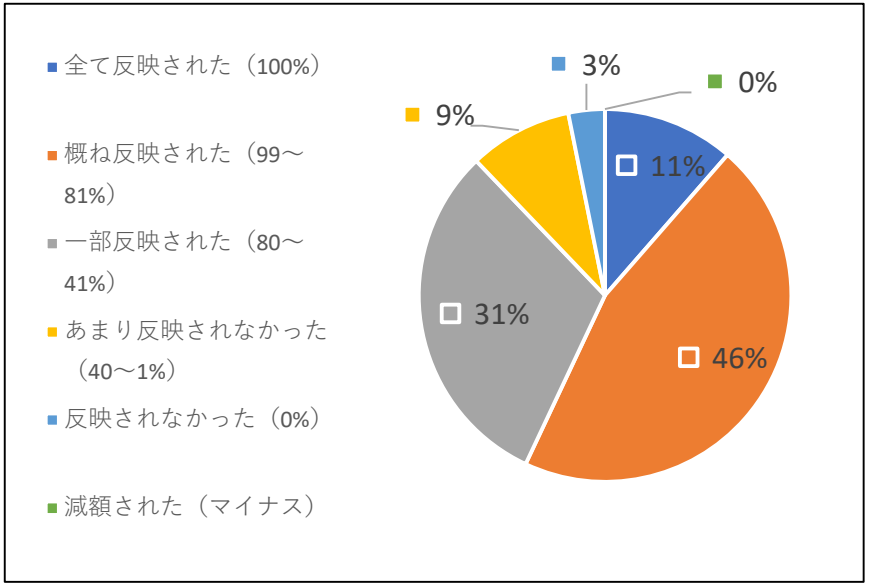
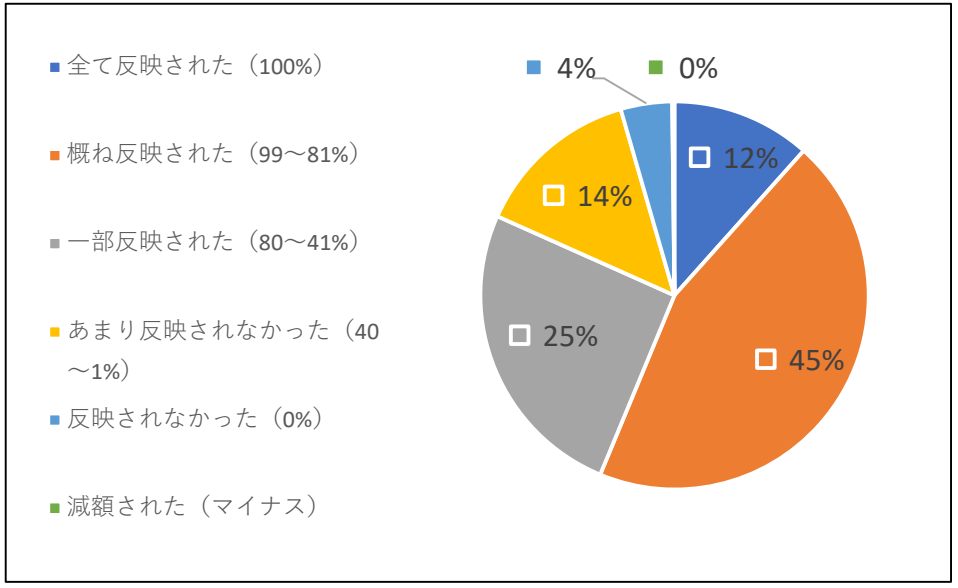
①コスト全般の変動の価格反映状況



②労務費の変動（最低賃金の引上げ、人手不足への対処等による労務費の上昇）の価格反映状況



③原材料価格の変動の価格反映状況



④エネルギー価格の変動の価格反映状況